

# 公立大学法人長野県立大学 次期学長適任者の決定について

令和5年9月28日

公立大学法人長野県立大学 学長選考会議

公立大学法人長野県立大学 学長選考会議において、次期学長適任者を決定したので、「長野県立大学学長選考会議規程」第7条及び「令和5年度 長野県立大学学長候補者選考 実施要領」（以下「要領」という。）5の規定に基づき、下記のとおり公表します。

## 記

### 1. 学長適任者

きん だ いち ま すみ  
金 田 一 真 澄 （ 現 学 長 ）

### 2. 任 期

「長野県立大学学長の任期に関する規程」に基づき通算8年となる令和7年度末までとする。

令和6年4月1日 ～ 令和8年3月31日（2年間）

### 3. 学長適任者の選考理由

公立大学法人長野県立大学 学長選考会議は、要領に基づいて選考を開始する旨を学内に周知し、要領の学長選考会議委員からの提案規定に基づき、現学長である金田一真澄氏（以下、同氏）が学長選考会議に提案された。

なお、推薦された学長候補者はいなかった。

学長選考会議は、「令和5年度 長野県立大学の選考基準について」を踏まえ検討を行い、次の理由から同氏が学長適任者として最適であるとの結論を得た。

本学に対する長期的なビジョンを持ち社会に求められる大学の変革を着実に実行し続けることのできる方として期待している。

- 同氏は、現学長として誠実に職務を遂行し、人格が高潔で、学識が優れていることは明らかである。
- 構成員はもとより、設立団体である県をはじめとした関係団体と信頼関係を築いており、リーダーシップと優れたマネジメント能力を発揮できる人物である。

- 長野県立大学の使命・ミッションを踏まえ特色ある本学の教育を着実に遂行・発展してきたほか、次期中期計画の策定においても、本学の教育の特色を踏まえつつ、新たな教育ニーズに応える姿勢を持ち、さらなる発展を企図するなど、優れたリーダーシップを発揮している。
- 同氏は、本学が県立の大学であることを強く認識し、長野県の特性に応じて、地域連携及び産官学連携を進めており、本県の発展に資する意志と能力を有している。

#### 4. 学長選考における学長選考の過程

| 時 期       | 事 項   |
|-----------|---|
| 令和5年7月14日 | 第1回学長選考会議<br>・議長及び職務代理者の選出<br>・次期学長候補者の任期、選考方法及び選考基準について、審議・決定  |
| 令和5年7月21日 | ・学長候補者選考手続開始を学内周知<br>・学内推薦及び委員提案の受付開始   |
| 令和5年8月8日  | 第2回学長選考会議<br>・委員提案受理報告（1件）<br>・被提案者氏名学内公表（1名）   |
| 令和5年8月21日 | ・学内推薦及び委員提案の受付期限  |
| 令和5年9月5日  | 第3回学長選考会議<br>・提案書、履歴・業績書及び抱負について書面審査を実施し、学長適任者を審議<br>・学長適任者の決定<br>・理事会、経営審議会及び教育研究審議会への報告内容の決定<br>・学内外への公表内容の決定 |

#### 5. その他

学長適任者が学長として任命された場合、地方独立行政法人法及び定款の規定により、公立大学法人長野県立大学の副理事長となる。